

## 2-1-1 教員の学位や業績

## 【経営学部】

現代 経営 学 科	名前(読み)	白取 耕一郎 (しらとり こういちろう)
	職 名	講師
	取得学位	博士 (法学)
	専門分野 研究領域	行政学 行政学、地方自治、公共政策、政策イノベーション、政策波及、社会福祉
	担当授業	公共経営論、行政学、特別講義I (行政学)、インターンシップ (公共経営)、フィールドワーク、基礎ゼミナールII、キャリアディベロップメント、環トレ、ゼミナール I・II
	研究業績	<p>&lt;論文&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>白取耕一郎 (2019) 「合成コントロール法による「福祉の磁石」効果の検証—福岡市におけるホームレス自立支援事業は何をもたらしたか—」年報行政研究54、pp. 105-123</li> <li>白取耕一郎 (2021) 「政策イノベーションの抑制—政策波及論の補完に向けて—」東京大学大学院法学政治学研究科に提出した博士論文</li> <li>篠原舟吾、小林悠太、白取耕一郎 (2021) 「行政学における方法論の厳密化と多元的共存」『年報行政研究』56、pp. 145- 164</li> </ol> <p>&lt;著書&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>白取耕一郎 (2007) 『東京大学行政学研究会研究叢書5：行政における『実験』の機能・方法および限界—構造改革特区・モデル事業・交通社会実験等、方法的に厳密でない「実験」の研究—』東京大学21世紀COEプログラム</li> <li>上野貴弘、城山英明、白取耕一郎 (2007) 「路面電車をめぐる社会意思決定プロセス」 pp. 151-186、鈴木達治郎、城山英明、松本三和夫編『エネルギー技術の社会意思決定』日本評論社</li> <li>白取耕一郎、加藤浩徳、城山英明 (2008) 「東京圏における都市交通政策システムの成立—地下鉄の本格導入をめぐって—」 pp. 43-66、城山英明編『科学技術のポリティクス』東京大学出版会</li> </ol> <p>&lt;学会発表&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>白取耕一郎 「ホームレス問題と『福祉の磁石』—メカニズム解明に向けて—」日本行政学会、2018. 5. 26 (東京)</li> <li>白取耕一郎、森川想、梶本修身 「『休み方改革』は生産性を向上させるか—3種類の定期的休息がデータ入力業務のミス率などに及ぼす効果—」日本疲労学会、 2020. 11. 8 (兵庫)</li> <li>白取耕一郎、森川想 「進化メカニズムからみた公共管理のマッピング」日本行政学会、 2021. 5. 22 (オンライン)</li> </ol>
	所属学会 学会活動	日本行政学会、国際開発学会、地域創生学会、日本疲労学会
	社会貢献	